

## 経営講座

### 「経営者の最も重要な役目とは何か？」

私は、平成8年に「高知県で儲かる会社を創る本」を著してベストセラーになった。

この本の通りに実践して大きく成長した企業がある。奴田原のお陰だと言ってくれる。誠に嬉しい限りだ。しかしながらそうでない企業もある。つまり衰退倒産した企業だ。

私の書物を読まなかった経営者達だ。読んでも意味が分からなかった方達だ。

そこで今一度「新：高知県で儲かる会社を創る本」を出版しようと考えているが、その前に動画で内容の一部を紹介する。

企業の発展・繁栄＝人・物・金のバランス保有（色々な本にあり）

「人＝優秀な人材」と「物＝卓越した技術や販売ルート等」と「金＝豊富な資金力」

この「人・物・金」の全てを保有していた世界最大の玩具販売店「トイザラス」が、倒産した。

原因は何か？

人手不足 外国人労働者の受け入れ
地方人口の減少 都会人口の増加 日本製中古品の外国販売の盛況
地方の土地価格下落 東京の土地価格上昇 地方の墓参り困窮者の増加
アマゾン銀行の日本進出 少子高齢化 AIの活用
企業や動物、植物等の 地球上のあらゆるもの
インターネット通販の急伸 テレビショッピングの盛況
地球温暖化 キャッシュレス社会 無人コンビニ
※社会的環境・自然的環境に囲まれて生きている。 これらに適応出来ない「動物、植物等は死滅」し、「企業は倒産」する。

「トイザラス」は、インターネット通販の急伸という環境の変化によって、一溜りもなくぶっ潰された。世界一の玩具店も潰された。

このことから「人・物・金」よりも、もっと重要なモノがあることが認識できる。それが環境である。

要は、この環境の変化を敵に回したら、どのような企業でも衰退～倒産の運命を辿ることになる。超優良な企業も然り、超巨大な企業も然りである。

ただ、企業は環境に適応するだけではダメである。企業は企業間競争に勝たないとダメなのである。

企業は、与えられた（自分では変えられない）環境の中で企業間競争をして戦っているのだ。企業は目に見えない経営者の経営能力という武器で戦っている。負けた企業は衰退～倒産という大変不幸な結果になる。

常に変化するこの環境への適応かつ勝利を、常に実践させる「環境適応勝利戦略」及び「その戦略を成功させる為の環境適応勝利戦術」が経営者の最も重要な役目（責務）なのである。

高知の経営者はこれが分かっていない経営者が多い。そうだ。勝てるぞ！

不幸か幸いか？貴企業は高知県では勝てるぞ！！頑張ろう！！

どうすれば勝てるか？ 来月から本講座を見ること。そして実践すること。どうぞ期待！！

< 龍馬社長大学 学長 奴田原 惇郎（ぬたはら・あつお） >